

耕心館にエレベーター設置などを

質問者 原 隆 夫

耕心館は平成13年に町の社会教育施設として生まれ変わった際に2階は演奏会・展覧会のための整備がなされ、多目的大広間となって活用されている。しかし、階段しかないため、足が不自由な人は、せっかくの素晴らしいコンサートなどがあっても鑑賞を諦めざるを得ない。木造建築でもあり、母屋の原型は江戸時代末期の築造であるため、そのたたずまいを残しながらのエレベーター設置、バリアフリー化すべきと考えるが、所見を伺う。